



気持ち良い風に誘われて、一駅前で降りて歩く機会が増えました。どこまででも歩いていけるような靴があったら、もう一駅分くらい頑張れそう、と靴の本を探してみました。ジョナサン・ウォルフォード『シューズ A-Z』(589 ウ)はファッションナブルなパンプスにあふれている本です。フィル・ナイト『SHOE DOG 靴にすべてを。』(589 ナ)はナイキの創業者フィルの自伝です。オニツカタイガーの輸入販売が始まりだったことや、「NIKE」の社名や「スウォッシュ」のマークが生まれたときのこと、日本の商社との深い関係など、興味深い話が満載です。英語版の PHIL KNIGHT 『SHOE DOG a memoir by the creator of NIKE』(589K 洋書コーナー)もあります。

司書



読書感想画コンクール

夏休みの読書感想文に続き、「読書感想画コンクール」の募集が始まりました。読書の感動を絵画で表現してみませんか。本は指定図書から選んでも、好きな本でもかまいません。校内の締め切りは**12月16日**です。詳細や指定図書の内容は美術科の志村先生または司書までどうぞ。

日本を知る アフガンを知る

アフガニスタンの政権が8月15日にイスラム主義勢力タリバンによって奪取されました。アフガニスタンはどんな国なのか、タリバンとは何者なのか。「アフガニスタンを知る」ためのコーナーを図書館に設けました。アフガンを知るには、まずは足元から、と「日本を知る」コーナーも作りました。これまでのアフガン情勢については社会科の教科書や副教材の資料集がわかりやすいと思います。最新のニュースを得たい場合は新聞や館内のパソコンもご利用ください。

★アフガンを知る★

- レシャード・カレド『知ってほしいアフガニスタン 戦禍はなぜ止まないか』(302 レ)
- 前田耕作、山根聡『アフガニスタン史』(226 マ)
- 中村哲『アフガニスタンで考える国際貢献と憲法九条』(333 ナ[ブックレット])
- マララ・ユスフザイ『わたしはマララ 教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女』(289 ユ)
- 塩尻和子、池田美佐子『イスラームの生活を知る事典』(302 シ)
- 白杵陽『「中東」の世界史 西洋の衝撃から紛争・テロの時代まで』(227 ウ)
- 永井陽右『ぼくは13歳、任務は自爆テロ。』(316 ナ)
- 山本敏晴『アフガニスタンに住む彼女からあなたへ 望まれる国際協力の形』(498 ヤ) など

★日本を知る★

- 赤塚高仁『お父さん、日本のことを教えて!』(210 ア)
- 沼田英子『かわいいジャポニスム』(702 ヌ)
- ウスビ・サコ『アフリカ出身サコ学長、日本を語る』(289 サ)
- 柿原武史編『今そこにある多言語なニッポン』(802 カ)
- 渡辺直樹『日本の制服150年』(589 ワ)
- 岩本晃一『AIと日本の雇用』(366 イ)
- 稲村光郎『ごみと日本人』(518 イ)
- 宇田川勝司『日本で1日に起きていることを調べてみた 数字が明かす現代日本』(351 ウ) など

□ 進路対策 □

3年生は、いよいよ進路がはっきりしてきた頃でしょうか。図書館には、総合型選抜や指定校推薦、就職試験など進路への対策に役立つ本があります。1, 2年生は今のうちから様々な本や新聞を手に取り、アンテナを広げておきましょう。

★小論文対策には★

- 『1分間小論文 最小の努力で最大の結果が出る』(816 イ参考書)
- 『落とされない小論文』(816 イ参考書)
- 『採点者の心をつかむ合格する看護・医療系の小論文』(816 ナ参考書)
- 『よくわかる!公務員試験[初級]のための論作文術』(317 ツ) など

★志望理由書や面接対策には★

- 『誰でも簡単に書ける志望理由書講座』(376 イ参考書)
- 『高校生 就職面接の受け方答え方』(307 セ)
- 『今から間に合う 総合・推薦入試面接』(376 ミ参考書)
- 『自分だけの物語で逆転合格する!総合・推薦入試 志望理由書&面接』(376 タ参考書) など

★進路が決まったら★

- 『口のきき方、モノの言い方 “ことばづかい”ひとつで、あなたの評価が変わってくる』(336 フ)
- 『社会人1年目の仕事とマナーの教科書』(336 フ)
- 『ひと目で要点理解 ビジネスマナー解体新書』(336 イ) など

□ 絵本の世界 □

図書館に入ってすぐ左手の棚に絵本のコーナーがあります。休み時間には近くの椅子に座って絵本を開き、ほっこりしている生徒たちの姿を見かけます。また、家庭科の「子どもの発達と保育」の授業で行っている絵本作りの参考にも利用されています。

Y校の絵本コーナーから、おとなも高校生もちびっこも大好きになりそうな素敵な絵本を紹介します。

○ミカエラ・モーガン『とんとんとん!だれかな?』(Eミ)

とんとんとん!ドアをあけるとかわいい動物さんたちに出会えます。最後に来るのは誰でしょう?

○桜木 紫乃『いつかあなたをわすれても』(Eサ)

直木賞作家・桜木紫乃が書いた、認知症のおばあちゃんとママとわたしの、さよならの準備のお話です。

○いわた 慎二郎『野球場の一日』(Eイ)

横浜スタジアムに野球を見に行く男の子のワクワクした様子が伝わってくる、楽しい絵本です。

○ヨシタケ シンスケ『ころべばいいのに』(Eヨ)

誰かをクライって思う、どうにもやりきれない気持ちの持ちようについて、考える力を与えてくれるかも。

○シェル・シルヴァスタイン『おおきな木』(Eシ)

ほんだきんいちろう訳の本と、村上春樹訳の2冊に加え、英語版の『The Giving Tree』もあります。英語科 Y先生もお気に入り。国語や家庭科の授業でも利用されている、深くて大きな何かを感じる絵本です。

○シャーロット・ゾロトフ『SOMEDAY いつかはきっと…』(Eゾ)

女の子の憧れがいつぱいつまった、とびきりチャーミングな絵本です。

○ふくざわゆみこ『ぎょうれつのできるチョコレート屋さん』(Eフ)

りすくんのチョコレートが美味しそう!動物たちと一緒に笑顔になれるあったかい絵本です。

○前田 海音『二平方メートルの世界で』(Eマ) ○新見 南吉『手ぶくろを買いに』(Eニ) などなど

□ 横浜市立図書館から □

★電子書籍のご案内★

横浜市立図書館で電子書籍サービスが始まりました！

横浜市在住でなくても、横浜市立高校に通うみなさんは全員利用が可能です。

現在3000タイトル！本年度中にあと2000タイトル増える予定だそうです。

詳しいことはこちらからどうぞ [横浜市立図書館電子書籍サービス](#) 🔍 →



★「ライブラリーツアー@中央図書館」の報告★

さる7月25日(日)に、野毛の中央図書館にて、高校生を対象とした「ライブラリーツアー@中央図書館」が行われました。図書館前に貼りだしてあったポスターを見て参加した生徒からは「普段ではとても入れないようなディープな図書館を案内してもらえた。Y校の資料のコーナーがあった」と笑顔の報告がありました。本のカバー掛けや、予約本探しなどのお仕事体験もして、充実した時間を過ごせたようです。

□ 今月のおすすめ本 □

○桜井 篤『まちの魅力を引き出す編集力―地域の“面白さ”を発掘して、観光商品化&プロデュース―』(689 頁)

著者は㈱リクルートでコピーライターとして活躍後、観光業に携わり、現在は「魅力発掘プロデューサー」として観光を商品化し経済効果を上げるための地域プロデュースを行う仕事をしています。コロナ禍によって観光業は大きなダメージを受けましたが、コロナ禍だからこそ生まれたものも含め、すぐに実践できるような観光振興のための戦略が紹介されています。情報を収集し、素材を掘り下げ、イメージを膨らませて受け入れ態勢を構築し、それらをブラッシュアップして集客につなげ、さらに持続発展させるためのあらゆる方策は、観光だけではなくマーケティングを学ぶY校生なら誰もが興味をもちそうです。

Y校アーカイブ vol. 4 「開校参拾年記念メダル」

メダルラッシュに沸いたオリンピック、パラリンピックが終わりました。

今回は、Y校に保管されているメダルの中から「開校参拾年記念メダル」を紹介します。

直径約24mm、十円玉くらいの大きさのメダルには、初代校長美澤進先生の胸像と「開校参拾年記念」の文字が彫られ、もう片面にはリボン？で囲まれた「Y」の文字と「March 20th. 1911 横濱商業学校校友会」の刻印があります。

創立満30年記念祝賀会は1912(明治45)年4月20日に行われたと『Y校100年史』にありますが、メダルの刻印は「March 20. 1911」(明治44年3月20日)です。(Y校の設立は1882(明治15)年3月20日(『Y校100年史』より)です)

メダルが納められた桐の箱の蓋の裏に、「東京市麹町区飯田町四丁目十三番地 赤田末吉 製造」と製作者の情報が残っていました。

